

# (基礎)学力の定着に向けた学習(授業)改善

—主体的・対話的で深い学びの実現を目指す授業改善の取組—

朝倉東高校



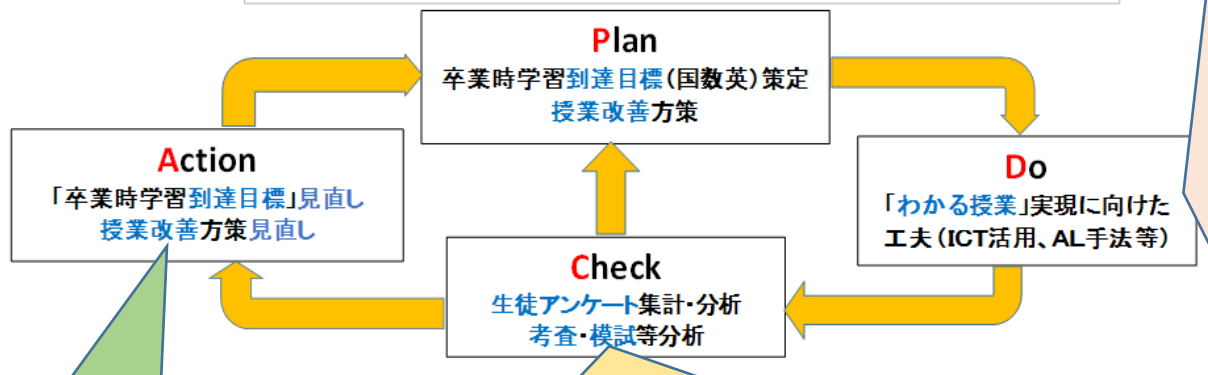
## 本校生徒の課題

- 1 思考力・判断力・表現力及び課題解決能力が十分に身に付いていない
- 2 自己有用感を十分に感じておらず、探究心に乏しい

- 1 「卒業時の学習到達目標」を基にしたPDCAサイクル
- 2 「わかる授業」実現に向けた不断の授業改善
  - ① ICTを適材適所で活用(手段として)
  - ② ACTIVE LEARNING型授業の推進(生徒同士の対話(協議)や教え合い等を取り入れ、生徒を深い学びへと導く工夫)

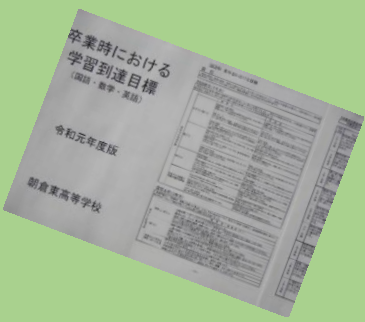


## (基礎)学力の定着に向けた学習(授業)改善のサイクル



授業アンケートの1・2学期比較及び分析、考査等で生徒の理解度等进行分析

- ・3学期に学習到達目標の見直し
- ・「分かる授業」実現に向けた授業改善及び生徒の学習改善方策の検討



## ◎授業アンケート結果

- ①説明の仕方は分かり易いか  
—そう思う+ややそう思う—  
… 全教科平均 94.7%
- ②授業の内容をしっかりと理解できたか  
—そう思う+ややそう思う—  
… 同上 89.2%

◎考査・模試の成績向上(学習改善)、学習時間の増加は依然として課題

◎生徒のプレゼン能力・表現力の向上、協議や教え合い等による深い学び、自己有用感(自信)は向上

\*「ふくおか高校生知の創造塾」、「高校生科学技術コンテスト」、英語スピーチコンテスト、海外研修(青少年アンビシャスの翼)等に自主的に参加、ビブリオバトル開催



\*企画がTV、新聞に取り上げられる



## 2-① (ICT活用)の取組

### 英語科

- 2年コミュニケーション英語Ⅱ(L4 Space Elevator) \*電子黒板活用
- ・新出単語の確認—イメージとともに
- ・内容確認—英問英答(生徒が答えた後、質問と答えを画面に提示)
- ・宇宙に関する動画を見た後、仮定法を用いて、「宇宙で何ができるか・したいか」考え、伝え合う



### 保健体育科

- 2年保健(10 医薬品と健康) \*電子黒板活用
- ・医薬品の正しい使用方法に関するクイズ、グループ協議→発表
- ・副作用・補償制度に関するビデオ視聴(映像・図表等で分かり易く要点説明)
- ・新薬開発に関する映像を見せ、後発医薬品との価格差について考えさせ、発表させる



### 商業科

- 3年課題研究「小学生プログラミング教室」企画
- ・小学生に、分かり易いパワーポイント資料でプログラミングを教える
- ・生徒がスクラッチを使って作成したゲームを通して小学生が楽しく学ぶ



## 2-② (ACTIVE LEARNING型)の取組

### 数学

- 1年数学Ⅰ(1 数と式 3 1次不等式) \*電子黒板活用
- ・生徒の習熟度に合わせた教え合い活動(前時までの復習問題を解く→ペアで教え合い活動、電子黒板を使い本時の内容説明→練習問題を解く→教え合い)



### 商業科

- 3年課題研究「地域の特産品を用いた商品開発」
- ・NEXCO 西日本と連携し開発(条件:片手で食べられ、幅広い年齢層に支持される商品)
- ・調査、研究→クロダマル(黒豆)、あさくら豚米(豚肉)使用を考案
- ・2商品開発→1つに絞り切れないことを逆に利用し文化祭での試食・投票により決定することを企画(バトル対決)



輝け、3年後の私。  
東高が、私を創る。